



2024 年度

全日本女子アマチュアゴルファーズ選手権

東日本地区予選

開催日：令和6年4月15日（月）

開催コース：前橋ゴルフ場

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. レッドペナルティーエリア (規則 17.1)

レッドペナルティーエリアは赤杭をもってその限界を標示する。

3. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16.1)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線をもってその限界を定める。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域 (その動かさない障害物の一部とする)

(4) 距離表示の為の埋め込み

(5) パッティンググリーン前後のイエローポイント

(6) 黄黒の縞杭 (本競技には適用しない)

(7) ウッドチップやマルチ (木屑) などを表面に敷いた道路や通路。

ウッドチップやマルチ (木屑) などの個体はルースインペディメントである。

(c) プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレール及びカート道または、カート道と隣接する裸地部分は、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

4. 不可物な物

次の物は不可物な物であり、罰なしの救済は認められない：

(a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。

(b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング(枕木等の構築物)。

5. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド (モデルとロフトで識別される) を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うために使用する球は R&A が発行する最新の適合リストに掲載されていなければならない。

6. プレーの中断 (規則 5.7)

プレーの中断と再開の合図について：

通常のプレーの中断、険悪な気象状況による即刻中断、およびプレー再開は場内放送を持って通報する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習 (規則 5.2)

終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する。

規則 5-5b は次の通り修正される。

「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンをこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

8. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを共用して行うものとする。

9. キャディー (規則 10.3)

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

10. 目的外グリーン (規則 13.1)

予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり球およびスタンスが目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは13.1-f(2)に基づいて救済を受けなければならない。

競 技 の 条 件

1. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出(規則 3.3b)

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

4. 競技の結果—競技の終了

競技の結果は最終成績表が競技会場の公式掲示板に掲載されたときに最終となる。

5. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

6. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

距離表

【女子アマチュアゴルファーズ選手権】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	329	470	382	183	516	368	325	163	336	3072
Par	4	5	4	3	5	4	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
318	353	118	522	365	120	320	460	358	2934	6006
4	4	3	5	4	3	4	5	4	36	72

注 意 事 項

1. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
2. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
3. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する

場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL：027-231-7575)に連絡すること。

4. プレーの進行は、ハーフラウンド**2時間15分以内**とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあつて遅れた場合はその組**全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります**)
5. 使用ティーマーカーは 白色(レギュラーティーマーカー) とする。
6. コース内での携帯電話の通話は**緊急時以外(カートの故障・ケガ等)禁止する。※コース内では必ず電源をOFFにすること。** ※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
7. 溝とパンチマークの規格
本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。
8. 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があつた場合は、ペナルティを課すので注意すること。
9. 受動喫煙を防止する為、健康増進法に基づいた対応につき所定の場所以外では禁煙とする。乗用カート内は禁煙とする。※所定の場所とは喫煙所、コース売店とする。

競技委員長 宇野 義大